

今、
とても
充実しています

技能五輪 2年連続メダル取得

第58回大会(令和2年) 銀
第57回大会(令和元年) 銅



太刀岡 正太 さん
J R東日本テクノロジー株式会社 東京支店 勤務
埼玉県立川口東高等学校 出身



技能五輪とは?

若者が技能を競う
全国大会です

修了生の声
Voice of graduates

埼玉県立
川口高等技術専門校
空調システム科

平成31年3月修了

オープンキャンパスや随時見学など
詳しくは、こちらから▼
お電話でのお問い合わせも承ります



2年連続
技能五輪でメダル

■今年度の技能五輪全国大会へ出場した感想は

2年目ということで、1年目より経験もあり自信を持って取り組んできましたが、本番前は緊張してしまい、なかなかうまくいきません。でも、当日になったら結果的に吹っ切れて、やるしかないという気持ちになりました。その吹っ切れと指導してくれた皆さんのおかげで銀賞を取ることができました。

■1年目との違いは

初参加で銅賞をいただいていてプレッシャーを感じていました。JR東日本テクノロジーの歴代挑戦者で2年連続メダルを獲得した方はいなかったということで光栄でした。

■五輪の取組でつらかったことや良かったことは

私は器用な方ではなかったため、作業をする際に変な癖がついていて直すのが大変だったです。良かったことは五輪を通して品質を気にするようになり、見た目にこだわりの持つようになりました。

■五輪の取組で仕事に活かせることは

配管加工やロウ付け作業は今の仕事で特に役立っています。ものを作るときに綺麗さを重視しない



で完成させることは誰でもできるはずですが。販売する商品としては、綺麗に作る事が大事だという意識が根付きました。

■先輩の指導について

技術的なところはもちろんのこと精神的な面も教えたいと考えています。一つひとつの作業は几帳面に取り組み、ものを、大切に扱うよう指導していきます。全国大会の挑戦で強く感じました。



専門校の学びは
就職への架け橋

■専門校のことを振り返って

技能五輪の予選会では学科試験がありました。冷凍空調の基礎理論を理解していたので有利に試験を進めることができました。専門校で学んだおかげです。

■在校中のエピソード

水冷エアコンの施工実習で仲間と共に配管加工を行った実習は楽しかったです。卒業制作でものづくりや授業外の取組でハロトレくんシミュレータを作成しましたが、放課後の活動はどんどんやって欲しい

と思います。彩の国総合技能展では完成したシミュレータの発表を行いました。審査員の方々からいろいろなお意見をいただいたことを覚えています。

■担任の先生から教わったこと

今でも覚えていて、それは「整理・整頓・清掃がお客様からの信頼を得る」ということです。技術者であれば修理・メンテナンスができるのは当然です。しかし、作業中に工具や材料が散乱していたり、作業終了後にゴミが残ったままだとお客様は「修理も手抜きでは？」と、思ってしまうと教わりました。私の仕事でも、小さな部品一つでも無くしてしまおうと大変なことになるため常に整理整頓を心掛け業務を行っています。

また、PDC Aサイクルについて教わったことです。会社に入った後も何回も耳にしています。



楽しく・たくましく
未来のリーダーへ

■出身高校(県立川口東高校)の生徒に伝えたいこと

自分は普通高校の出身で、最初はそのまま就職しようと思っていました。専門校で学び多くの技術と資格を得ることができたので、自分が選んだ道

就職できたので、自分が選んだ道



も進路決定の参考にして欲しいと思います。

■専門校で培ったものは

ロウ付けも未経験からのスタートでしたが、練習を重ねるうちに自信が持てるようになってきました。工具の扱いについてもひとつひとつ教わらなくても分かるのでスムーズに仕事を進めることができている。本当に2年間通って良かったと思っています。

■今後の目標は

現在の目標は先輩を技能五輪の選手として育成することです。将来は理論的な説明ができるリーダーになりたいと思っています。

■今後の仕事でしっかりやりたいことは

いろいろな部分でしっかりやっていきたいと思っているため、一つに絞ることは難しいですが、楽しくやっていくことは大事にしたいと考えています。

■会社に対する思いは

技能五輪へ2年間も挑戦させていただいたことに感謝しています。練習にお金が沢山かかり、仕事の面でも多くの人に支えてもらいました。これからは培ったことを現場に返していきたいと思っています。

最後に「今はとても充実しています。」と答えてくれました。

Voice of graduates

修了生の声

空調
システム科

2年コース

社会で活躍する川口高技専OB

空調システム科の修了生は、私たちの暮らしの幸せのため、目標に向かい様々な分野で活躍しています。



今の業務に生きる
専門校での学び
そしてまた挑戦し続ける

JR 東日本テクノロジー株式会社 東京支店

太刀岡 正太さん

空調システム科 平成 31 年 3 月修了
埼玉県立川口東高等学校 出身



若者が技能を競う
「技能五輪大会」
2年連続メダル獲得！



2020
「技能五輪大会」



「彩の国総合技能展」
出展作品（在校中）

勇気をもって選択した道 ～技術と資格は就職への架け橋～

■進路を考えるみなさんに伝えたいこと

私は、普通高校の出身で、最初はそのまま就職しようと思っていました。専門校で学び、多くの技術と資格を得ることができ、今の会社に就職できたので、自分が選んだ道も進路決定の参考にして欲しいと思います。

■専門校で培ったものは

ロウ付けも未経験からのスタートでしたが、練習を重ねるうちに自信が持てるようになりました。工具の扱いについても一つ一つ教わらなくても分かるのでスムーズに仕事を進めることができています。本当に2年間通って良かったと思っています。

■今後の目標は

目前の目標は、後輩を技能五輪の選手として育成することです。将来は、理論的な説明ができるリーダーになりたいと思っています。

空調システム科
何を学ぶの？

エアコン設備の工事や整備、運転技術など、人々に快適な環境を提供する空調エンジニアを目指します。また、数多くの国家資格の取得を目指します。「空調」を専門にしている大学や専門学校は数少ないため、県内だけでなく、都内の大手企業などからも例年多くの求人が寄せられています。企業で現場経験を積んだあと独立して起業している先輩もいます。

埼玉県立川口高等技術専門学校

オープンキャンパスや随時見学など
詳しくは、こちらから▶
お電話でのお問い合わせも承ります

